

防止隊だより 令和7年1月号

特集1：環境フォトコン2024 入賞作品紹介
特集2：鍋布団づくり講座開催報告
イベント紹介：岡崎の森林の今を知ろう！&水素
でミニカーを走らせよう！ 燃料電池教室

特集 1：「再発見！環境フォトコンテスト 2024」の入賞作品が決定しました！

岡崎市内の「緑」や「水辺」等、自然の大切さを再認識できるものを題材として、応募いただいた30点の作品の中から「のこしたい賞」1点、「なおしたい賞」1点、「優秀賞」4点、そして「地球温暖化防止隊賞」1点の合計7点を選定いたしました。

本号では、将来に残したい「いいところ」部門と、今すぐ改善しなくてはならない「わるいところ」部門の全入賞作品のうちから、「いいところ」部門の「のこしたい賞」作品1点および優秀賞作品2点、「地球温暖化防止隊賞」受賞作品1点の、計4点をご紹介します。

「いいところ」部門のこしたい賞： タイトル：「旅立ちの前に」



撮影者：高須吉郎さん

撮影場所：額田・鳥川

コメント：近くの農家さんのはからいで、毎年畑にフジバカマを植え、旅するチョウ（アサギマダラ）を呼び込んでいます。ここでいったん羽根を休め、南方に帰っていくようです。こんなチョウにも自然のドラマを感じます。

タイトル：「環境再生」

撮影者：秋屋實さん

撮影場所：伊賀八幡宮

コメント：家康が戦の前に必勝祈願に参拝したと言われる伊賀八幡宮の蓮池、葉も花も発育不足となりました。神社や氏子さん達が池ざらえをし、葉も緑が濃く、茎も太く、立派な花が咲く国宝の建物にふさわしい蓮池になりました。



「よいところ」部門 優秀賞

タイトル：

「チョウトンボ発見」

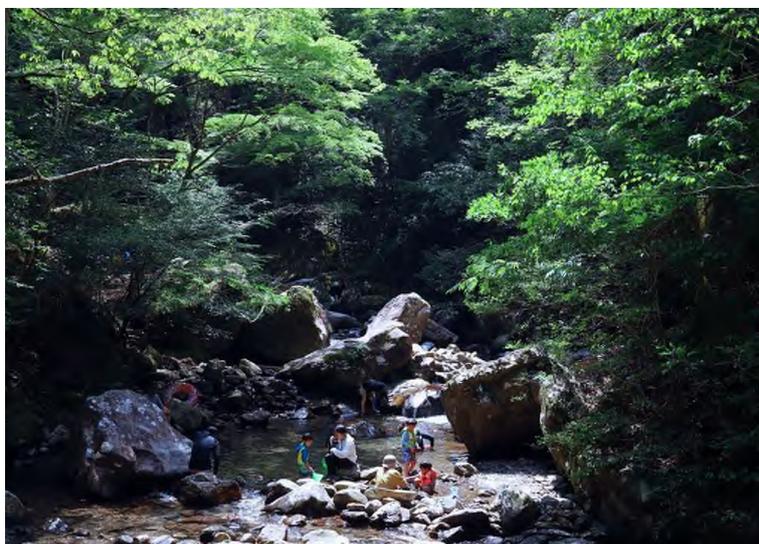
撮影者：高須吉郎さん

撮影場所：水郷公園

コメント：ここ水郷公園の池では昨年まではチョウトンボは見かけられませんでした。突如今年になって発生！産卵もしていましたので、来年はもっと期待ができそうです。蝶のようにヒラヒラと舞う姿にいやされます。



地球温暖化防止隊賞 タイトル：「水と緑のきれいな溪谷」



撮影者：千葉一浩さん

撮影場所：くらがり溪谷

コメント：溪谷を流れる冷たい川は空気を冷やし、頭上の木々の葉は強い日差しを和らげてくれる。おかげで夏でも涼しい。植物はCO2を吸収し地球温暖化を防止。葉の緑色はリラックス効果もある。この環境を将来に残したい。

入賞作品は、岡崎市役所西庁舎 1 階で、1 月 14 日（火）から 1 月 24 日（金）まで、誰でも無料で鑑賞できます。お近くにお立ち寄りの際はぜひご覧ください♪

お鍋ずっと温か♪ 鍋布団でエコを目指そう

令和6年10月21日（月）、岡崎市竜美丘会館で鍋布団づくりの講座を開催。8名の参加者を迎えることができました。

おかげさまでこの講座も今回で6回目となり、地域からの要請による講習会を含めれば、10回以上にも開催できました。鍋布団の良さはかなり浸透してきたのではないかと思います。今号では、その鍋布団の良さを振り返ってみます。



鍋布団自体の良さって？

鍋布団の良さは、保温調理と余熱調理にあります。保温中や余熱利用中は火を使わないので、見守る必要もありません。化石燃料由来のガス・電気の節約ができ、CO₂の排出量の削減にもつながります。しかも100℃以下の保温により、素材の持ち味・栄養を保ち、焦げたり煮崩れたりがないという利点もあるのです。

大きな布で鍋布団をつくるので、家庭用のどんな鍋でも包めます。参加者のみなさんは「どんな料理に使用おうかな」「我が家のどんな鍋でも利用できて便利そう」といったことを考えながら、手を動かしてくださいました。

ちなみに今までの参加者の中には後日、仲間につくり方を教えたり、実際に鍋布団をつくってプレゼントしたりした人もいたと聞いています。講座から鍋布団の良さが地元へ広がっていることが嬉しいですね♪



鍋布団から温暖化対策の考え方の理解へ

参加者のみなさんは、すでに温暖化に対する危機感を持たれているだけでなく、家計を考える立場から光熱費の高騰を敏感に感じていらっしゃいました。そのため家庭でできるエネルギーの節約としての鍋布団の効果に、ずっと興味を持ってもらえたようです。

そこからさらに、CO₂の排出量削減の基本的な視点や、対策が別の利点をも生み出せることも確認してもらえたと思います。これらは温暖化対策の考え方として、鍋布団に限らない、さまざまな温暖化対策の理解にもつながります。

温暖化対策には、私たちの生活の見直しとその積み重ねが大切です。中でも化石燃料の使い方に気づいて、省エネを図るアイデアが豊かであるほど、私たちの生活も豊かになっていきます。今後は鍋布団づくりのほかにも、日常的に使えるものづくりなどの、新たな提案をお届けしたいと思います！

おしらせ①：岡崎市地球温暖化防止隊、今後のイベント開催予定スケジュール

イベント名	日程	内容	実施部会
岡崎の森林の今を知ろう！	2月2日(日)	額田木の駅プロジェクトの取り組みを知り、実際に間伐された林や手遅れ林などの現地を見学します。9：00から12：20で、こもればかに集合・解散の予定です。	役員会
カーボンニュートラル貢献施設見学会(会員研修会)	2月6日(木)	東邦ガス(株)技術研究所見学施設「CaN-Lab」と、先進的な街づくりをしている「みなとアクルス」を見学。個人単位ではなかなか見られない、カーボンニュートラルの実現に向けた最先端の取組に触れられます。	自然委員会
水素でミニカーを走らせよう！燃料電池教室	3月9日(日)	MIRAIに積載されている、水素を使った燃料電池と同じ構造のものを組み立てて、MIRAIのミニカーを走らせます！対象：小学5・6年生とその保護者	事務局

* 申込方法など詳しい情報は、市政よりもしくは岡崎市地球温暖化防止隊事務局までご連絡を♪

おしらせ②：岡崎市地球温暖化防止隊、各種会議開催予定日

役員会：代表・副代表・部会長・会計・監事・アドバイザー

日付	時間	開催場所
1月9日(木)	19時～21時	ZOOM オンライン開催

部会・委員会

部会名・委員会名	日付	時間	開催場所
交通委員会	1月10日(金)	19時半より開催	図書館交流プラザりぶら
広報部会	1月9日(木)	19時より開催	ZOOM オンライン開催
自然委員会	1月9日(木)	19時より開催	ZOOM オンライン開催

【イベント紹介：岡崎の森林の今を知ろう！&燃料電池教室】

岡崎の森林の今を知ろう！ 市民及び会員対象

額田の山は、岡崎市の水道水の水源としてもCO₂の吸収源としても貴重です。担い手不足などで森林が荒れる中、地域の力を活かして間伐を進める額田木の駅プロジェクトの取り組みを学びます。さらに貸し切りバスに乗って、山中の様子などもじかに見られますよ！

詳しくは市政だより12月号及びゼロカーボンシティ推進課ウェブページで。【応募締切：1月10日(金)事務局必着 会員の方は、締切以降は事務局へ相談してください】



水素でミニカーを走らせよう！燃料電池教室 市民対象(防止隊会員の方も応募してください)

燃料電池自動車MIRAIを1/20に忠実に縮小した、非売品のミニカーを走らせます。MIRAIに積載されているものと同じ構造の燃料電池を組み立てるので、次世代エネルギーの水素を自分の手を通じて理解できる人気の講座です。組み立てのよし悪しで、ミニカーの速度が変わるかもしれません。講師はトヨタ自動車(株)の社員の方です。小学校5・6年生のお子さんやお孫さんをお持ちの方、この機会にぜひご参加ください！開催場所はシビックセンターで、所要時間は1時間程度です。

詳しくは市政だより1月号及びゼロカーボンシティ推進課ウェブページでお知らせする予定です。【応募締め切り：1月31日(金)事務局必着】



岡崎市地球温暖化防止隊事務局

【岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課内】

TEL：0564-23-6786 FAX：0564-23-6536

Eメール ondankataisaku@city.okazaki.lg.jp



2024年12月発行